

4D Backup[®]

インストールガイド
Mac[™]OS 版



4D Backup
by
Simil Guetta

4D Backup インストールガイド

Copyright© 1994 - 1997 ACI SA/ACI US, Inc.

All rights reserved

注意

このソフトウェアの使用に際し、本製品に同梱のLicense Agreement（使用許諾契約書）に同意する必要があります。ソフトウェアを使用する前に、License Agreementを注意深くお読みください。

このマニュアルに記載されている事項は、将来予告なしに変更されることがあり、いかなる変更に関してもACI SAおよびACI USは一切の責任を負いかねます。このマニュアルで説明されるソフトウェアは、本製品に同梱のLicense Agreement（使用許諾契約書）のもとでのみ使用することができます。

ソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を、ライセンス保持者がこの契約条件を許諾した上での個人使用目的以外に、いかなる目的であれ、電子的、機械的、またどのような形であっても、無断で複製、配布することはできません。

ACI®、4D®、4D First™、4th Dimension®、4D Runtime®、4D Server™、4D Calc®、4D Insider™、4Dロゴ、4th Dimensionロゴは、ACI SAの登録商標または商標です。

Microsoft®とWindows®はMicrosoft Corporation社の登録商標です。

Apple®、Macintosh®、Power Macintosh™、LaserWriter®、Image Writer®、QuickTime®はApple Computer Inc.の登録商標または商標です。

Mac2Win Software Copyright © 1990 - 1996はAltura Software社の製品です。

XTND Copyright 1992 - 1996 © ACI. All rights reserved.

XTND Technology Copyright 1989 - 1996 © Claris Corporation. All rights reserved.

ACROBAT © Copyright 1987 - 1996 ©, Secret Commercial Adobe Systems Inc. All rights reserved.
ACROBATはAdobe Systems社の登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

目次

はじめに

インストールガイドについて	4
理解を深めるために	4

インストールガイド

動作環境について	5
インストールとライセンス登録	6
4D Backup のライセンス登録	7
4D Backup のインストール	8
4 th Dimension 内へのインストール	11
4 th Dimensionでの4D Backupモジュールの使用方法	11
4D Server での4D Backupモジュールの使用方法	12
プラットフォームに依存しない Macintosh 4D Serverデータベースの定義	14

はじめに

4D Backupは、強力なリレーショナルデータベースアプリケーションソフトウェアである4th Dimensionにバックアップ機能を追加するモジュールです。4D Backupは、4th Dimensionと一緒に使用する4Dモジュール群の1つであり、4th Dimension環境で使用します。4D Backupは、WindowsとMacintoshの両方で使用することができます。

インストールガイドについて

このインストールガイドでは、Macintoshに4D Backupをインストールする方法について説明します。

理解を深めるために

このマニュアルでは、内容をより深く理解できるように一定のマークを使用します。

次のようなマークが使用されています。

注: 4D Backupを幅広く使用できるように、このような強調文で注釈やショートカットを提供します。

このような注意書きは、重要な情報に対して注意を促します。

警告: このような警告は、データが失われる可能性のある状況に対して注意を促します。

インストールガイド

このインストールガイドでは、次の事柄について説明します。

動作環境について

4D Backup のライセンス登録

4D Backup のインストール

簡易インストールとカスタムインストール

4th Dimension または 4D Server 環境での 4D Backup モジュールの使用方法

動作環境について

バージョン1.5の4D Backupをインストールおよび使用するには、Macintosh版の4th Dimension 3.5.1以上または4D Server 1.5.1以上が必要です。また、下記の条件が最低限必要です。

8 MB以上のメモリを実装したMacintosh Classic 以上の機種、または Power Macintoshコンピュータ（さらに、4D Backupに1 MB以上のメモリを割り当てられること）

ハードディスク

バージョン7以上の漢字Talkシステム

インストールとライセンス登録

4D Backupをインストールするには、次の手順に従ってください。

1. ドライブにフロッピー “ Disk 1 ” を入れてください。

画面上下図のようなウィンドウが表示されます。



2. “ 4D Backup® インストール ” アイコンを “ インストーラ ” アイコン上へドラッグ&ドロップしてください。

すると、次のようなダイアログボックスが表示されます。



3. License Agreement (ソフトウェア使用許諾書) を注意深くお読みになり、この契約条件に同意される場合、「同意」ボタンをクリックしてください。

すると、次ページのような「4D Backupライセンス登録」ダイアログボックスが表示されます。

4D Backup のライセンス登録

License Agreement (ソフトウェア使用許諾書) に関するダイアログボックス内の「同意」ボタンをクリックすると、下図のような「4D Backupライセンス登録」ダイアログボックスが表示されます。



4D Backupを使用するには、このダイアログボックス内で氏名・所属・ライセンス番号を入力する必要があります。ライセンス番号は、ディスクパック内のユーザ登録カードに記載されている番号のことです。ライセンス番号は、なくさないよう大切に保管してください。

4D Backup のライセンス登録は、次のように行ないます。

1. 氏名・所属およびライセンス番号を入力します。

ライセンス番号は、ディスクパック内のユーザ登録カードに記載されている番号のことです。

2. 「OK」ボタンをクリックします。

「4D Backup@インストール」ダイアログボックスが表示されます。

ユーザ登録を行うため、ユーザ登録カードに必要項目をすべて記入した上で郵送してください。ユーザ登録を行うことにより、ACI製品に関する重要なお知らせや情報を受け取ることが可能になります。郵送先などはすでにカードに印刷されています。

4D Backup のインストール

「4D Backup®インストール」ダイアログボックスの左上にはポップアップメニューがあり、次の2種類のインストール方法のどちらかを選択することができます。

簡易インストール：自動的にすべての項目をインストールする方法。

カスタムインストール：必要な項目だけをインストールする方法。

インストールできる項目には、次のようなものがあります。

4D Backupアプリケーション（単独のアプリケーションとしての）

ドキュメント（はじめに、追加/修正情報等）

（Macintosh用およびWindows用の）4D Backupモジュール

「4D Backup®インストール」ダイアログボックスには、5つのボタンが用意されています。このダイアログボックスの詳細については、「ヘルプ」ボタンをクリックしてください。



簡易インストールの方法

1. ポップアップメニューでは、デフォルトとして簡易インストールが選択されています
注：簡易インストールは、起動ディスクに対してのみ行うことができます。

2. 「インストール」ボタンをクリックするか、または“return”キーを押すとインストールを開始します。

このインストール方法では、4D Backup® 1.5アプリケーション、ドキュメント類、および Macintosh用とWindows用の4D Backupモジュール（BACKUP.4DX、RESTORE.4DX）がハードディスク上に作成されます。

注：Macintosh用およびWindows用の4D Backupモジュールは、それぞれ「Mac4DX」フォルダと「Win4DX」フォルダの中にインストールされます。

注：4D Backupをインストールするマシン上で、他のアプリケーションが動作中でないか確認してください。他のアプリケーションが動作中であれば、そのアプリケーションの終了を求めるメッセージが表示されます。

インストールガイド

3. インストーラから表示される指示に従ってください。

各ファイルがコピーされ、復元されます。この後、インストール作業が正常終了したことを知らせるダイアログボックスが表示されます。

4. 「終了」ボタンをクリックします。

これで4D Backupの準備が整いました。

4D Backupおよびそれに付属するファイルは、「4D Backup® 1.5 f」フォルダの中に作成されています。

カスタムインストールの方法

4D Backup のインストールをカスタマイズすることができます。必要な項目をハードディスクの空き容量の範囲内で選択し、インストールしてください。

1. ポップアップメニューから「カスタムインストール」を選択します。

インストールダイアログボックスの内容が、インストールできる各項目のリストに変わります。



項目に関する説明を表示するには、項目名の右側にある **i** アイコンをクリックします。

項目のなかにはグループ化されているものもあります。▶ アイコンをクリックし、各グループの内容を確認してください。

リストをスクロールして、すべての項目を確認することができます。

2. 「ドライブ」ボタンをクリックして 4D Backupをインストールするハードディスクを選択します。

3. チェックボックスをクリックして、インストールする項目をすべて選択します。



4. インストールする項目をすべて選択し終わったら、「インストール」ボタンをクリックするか、または“ return ” キーを押します。

インストーラは選択項目をハードディスク上にコピーします。各ファイルがコピーされ、復元されます。

この後、インストールが終了した旨を示すダイアログボックスが表示されます。

5. 「終了」ボタンをクリックします。

これで 4D Backupの準備が整いました。

4D Backupおよびそれに付属するファイルは、「4D Backup® 1.5 f」フォルダの中に作成されています。

4th Dimension 内へのインストール

4D Backupモジュール (BACKUP.4DX、RESTORE.4DX) は、4th Dimensionと4D Serverの中に組み込むことができます。4D Backupモジュールを使用するには、4th Dimension環境の内部に4D Backupモジュールをインストールする必要があります。また、4D Serverで4D Backupモジュールを使用するには、ライセンス使用の許諾を更新する必要があります。

4th Dimensionでの4D Backupモジュールの使用方法

4th Dimension内で4D Backupモジュールを使用するには、次のように行います：

1. 4D Backupモジュールを使用するデータベースのストラクチャファイルと同じ階層に簡易インストールで自動的にインストールされた「Mac4DX」フォルダを配置する。



注：このMac4DXフォルダの中には、Macintosh用の2つの4D Backup (BACKUP.4DX、RESTORE.4DX) モジュールが含まれています。

2. 4th Dimension でそのデータベースを開く。

これで、4D Backupモジュールが使用できるようになります。

注：4D Backupは、単独のアプリケーションとしても実行することができます。これに関する詳細は、「4D Backupリファレンス」マニュアルを参照してください

4D Server での4D Backupモジュールの使用方法

4D Serverの下での4D Backupモジュールの使用方法は、4th Dimensionで使用方法とまったく同一のものです。

その後、あなたが購入した 4D Backup の同時接続可能なユーザ数のライセンスを更新する必要があります。ライセンスの更新は、1、5、10ユーザ追加できる「ユーザ数追加パック (Expansion Pack)」ディスクを使って行います。

ライセンスの更新

複数のクライアントが同時に 4D Backupを使用できるようにするには、4D Backupのライセンス数を更新する必要があります。同時に使用できるユーザの数は、購入したライセンス数に依存します。

1. 4D Server でデータベースを開く。

開いたデータベースには何の影響もありません。パラメータが 4D Serverの中に保存され、そのマシン上のすべてのデータベース用に保存されます。

2. 「ファイル」メニューから「ライセンス番号更新...」を選択する。

「ライセンス番号登録」ダイアログボックスが現れます。

3. サーバのディスクドライブに 4D Backup の「ユーザ数追加パック」ディスクを挿入する。

更新手順が正常に実行されると、確認メッセージが現れます。

4. 「OK」ボタンをクリックする。

すると、同時に使用できるライセンス数が更新されたアプリケーション名の隣りに表示されます。



仮ライセンス番号の登録

「ユーザ数追加パック」ディスクが読めなくなった場合は、ACI社に連絡して仮のライセンス番号を取得することができます。仮ライセンス番号は、このケースの場合にのみ発行されるもので期限付きで有効な番号です。

1. 「ライセンス番号登録」ダイアログボックス内の「仮ライセンス...」ボタンをクリックする。

これで、仮のライセンス番号を入力することができます。

ライセンスの削除

いつでも、別のコンピュータにインストールするために 4D Server または別のモジュールから 4D Backup ライセンスを削除することができます。この機能は、「ユーザ数追加パック」ディスクを使ってインストールされたすべてのモジュールで利用できます。

1. 4D Server の「ファイル」メニューから「ライセンス番号更新...」を選択する。
2. 削除されるライセンスを含んでいるオリジナルの「ユーザ数追加パック」ディスクを挿入する。

ライセンスを削除してよいかどうかを確認するダイアログボックスが現れます。

3. 「OK」ボタンをクリックする。

ライセンスが削除されます。

これで、この「ユーザ数追加パック」ディスクを別のサーバ上で使用することができますようになります。

プラットフォームに依存しない Macintosh 4D Serverデータベースの定義

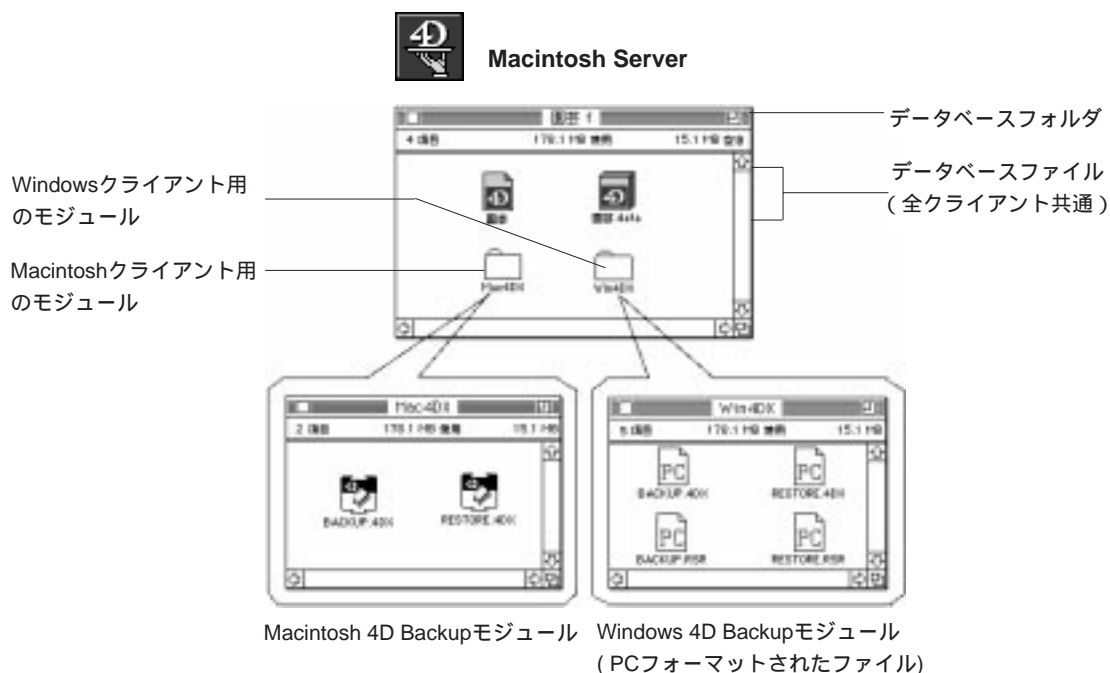
Macintoshのクライアントと同じように Windows版の4D ClientがWindows用4D Backupモジュールを使用できるように Macintoshの 4D Serverを定義することができます。

1. 4D Backupの簡易インストールで自動的にインストールされた「Win4DX」フォルダを4D Backupを使用するデータベースのストラクチャファイルと同じ階層に配置する。そして、「Mac4DX」フォルダの隣りに置く。
2. 4D Server データベースを開く。

これで、MacintoshとWindowsの両方のクライアントで 4D Backupを使用できるようになります。

注：プラットフォームに依存しない 4D Serverに関する詳細は、「4D Serverリファレンス」マニュアルを参照してください。

次の図は、一連の手順を図式化したものです。



注：MacintoshおよびWindows用の4D Backupモジュール (BACKUP.4DX、RESTORE.4DX) は、簡易インストールすると、自動的にそれぞれ「Mac4DX」フォルダと「Win4DXフォルダ」の中にインストールされます。